Creative Enzymes®

ティルゼパチド

Cat. No. CEPP-010

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ティルゼパチドは、グルカゴン非依存性インスリノトロピックポリペプチド（GIP）受容体とグルカゴン□ペプチド-1（GLP-1）受容体のグルコース依存性二重作動□です。GIPとGLP-1は、どちらもインスリン分泌を促進する自然な腸内インスリノトロピックホルモンです。ティルゼパチドは、2つのインスリノトロピックホルモンの効果を1つの分子に結合させたもので、39アミノ酸からなる修飾ペプチドです。ティルゼパチドは、位置2と13に2つの非天然アミノ酸（アミノイソブチル酸、Aib）を含み、C末端にアミドを持ち、位置20にはリシン残基があり、リンカーを介して1,20-エイコサンジオ酸に結合しています。
用途	ティルゼパチドはセマグルチドと類似の配列を持ち、配列のリジン側鎖にはPEG修飾が施されており、これはペプチドの官能基であり、配列の水溶性を高める能力も持っています。ティルゼパチドの主な生理的機能は、グルコース依存性インスリン分泌促進ポリペプチド（GIP）およびグルカゴン□ペプチド-1（GLP-1）受容体の二重作動□としての役割です。これは2型糖尿病の治療のために開発されており、臨床段階に入っています。

製品情報

外□	白またはオフホワイトの粉末
CAS登□番号	2023788-19-2
分子式	C225H348N48O68

使用法とパッケージング

包装	1G/ボトル、10G/ボトル、50G/ボトル、または顧客の要求に□じて。

保管・発送情報

保存方法	-20°C